

農林だより 令和4年度9月号



長野県下高井農林高等学校 TEL 0269-82-3115 (代)

ホットな情報は、QRコードから

挑戦！チェーンソーアート

9月6日（月）グリーンデザイン科森林活用コースの生徒は、道の駅ファームス木島平においてチェーンソーアートに挑戦しました。この取り組みは、伐木等の技術向上を目的に北信州森林組合のご指導により、毎年行われています。今回は、チェーンソーを駆使してフクロウを作りました。出来上がりを予想しながらの細かい作業に生徒は悪戦苦闘。およそ4時間かけて、それぞれ個性豊かなフクロウが完成しました。



操縦体験 高性能林業機械

9月9日（金）グリーンデザイン科森林活用コースの生徒は、木島平村カヤノ平の国有林において、高性能林業機械の操縦体験を行いました。これは、北信州森林組合と本校が担い手育成の一環として毎年実施しているものです。生徒は、機械を使うことで効率よく間伐を行うことができることを実感するとともに林業への理解を深めました。



木島平クロスカントリー競技場の看板完成



2年地域資源活用コースの生徒が担当した、クロスカントリー競技場の看板が完成しました。村役場からの依頼で原案をもとに看板デザインを考え、高社山をイメージした山並み、スキーをしている人、矢印、木をデザインに加え、英語表記も取り入れました。クロスカントリーをやっているイメージ図を入れ、矢印も大きくて分かりやすいように赤で色づけし、木は針葉樹をイメージしてデザインに取り入れました。彫りや色づけなどを、ティーエム住建の眞篠さんに御指導いただいて、完成させることができました。貴重な機会から様々なことを学ばせていただいたことに、深く感謝いたします。

第3回日本そば文化学院 全国高校生そば打ち大会表彰式



コロナ禍においても高校生の活躍機会を設けていただいているこの大会に、第1回大会から参加させていただいています。第1回の一昨年は団体優勝、昨年は準優勝、そして今年度再び優勝旗を手にすることができました。粉の産地、気温や湿度の変化により、出来映えが変わるそば打ちは、打てば打つほど難しさを実感します。特に3年生は少人数でさまざまなプレッシャーを抱えながらも、練習を繰り返すことで力量を高め、“継続は力なり”を見事に体現してくれました。団体優勝 農林高校Aチーム（浦山みもごさん、丸山姫風さん、大口空紺さん）、個人3位（丸山姫風さん）の表彰後、出場者一人ひとりに日本そば文化学院から段位認定証の交付が行われました。高校生で最高位の3段に3年生2名（浦山さん・丸山さん）、なんと1年生（長張瑞樹くん）が認定されました。

日本そば文化学院の高橋学長より「きちんと教えていただいている、そば打ちの基本技術がしっかりと身についている。今後も美味しいそば打ちの研究をして、さらに成長した皆さんの姿を見せてほしい。」と、激励の言葉をいただきました。今後予定されている行事（農業高校マルシェ、農林市）で、農林高校のそばを広めていきます。

